

第27回定期大会

安河内・岩崎の新体制確立

新しいJAMに向かってー現場の声ではたらくを変えようー



新役員選出後、代表してあいさつする安河内賢弘会長（左）
（右）新書記長に選出された岩崎和人氏



大会議長 左から鳥居智史氏（神奈川・東邦チタニウム）、古屋辰典氏（東海・武蔵精密）、石塚信氏（南東北・マレエンソコホーネツギヤハシ鶴岡）

JAM第27回定期大会は8月28日・29日に岐阜県「岐阜グランドホテル」で役員、代議員・特別代議員、傍聴など総勢約640人が参加し、「新しいJAMに向かってー現場の声ではたらくを変えようー」のスローガンを掲げ開かれた。

新役員体制では中井寛哉書記長ら13人が退任し、岩崎和人書記長ら新役員43人が選出された。

来賓では連合・芳野友子会長他JCM、基幹労連など多数招き、先の参院選で当選した郡山りょうJAM組織内議員、同準組織内議員の森本しんじ議員・村田享子議員らが参列した。

議案は第1号議案「2026年度・27年度運動方針」など9本、一般活動報告、会計決算・監査報告と全て満場一致・賛成多数で確認された。

また、特別報告として、「2025年までに組合員全員がJAMを知っている、理解している」という具体的な目標を掲げた「組織変革プロジェクト特別報告」として、2025年度までの成果と課題を共有し、今後も継続して取り組みをすすめることが確認された。

◆郡山りょうあいさつ要旨

皆様の底力で逆風の中、94,600という貴重な票を頂き参議院議員になることができ感謝申し上げる。本日の戦いはこれから、皆さんの現場の声を元に、ものづくり国会議員懇とJAM議員団会議と連携し、賃金上がる社会、自由時間が確保できる社会、不安のない社会の実現を達成していくことが当選の恩返しである。



郡山りょう氏は議員パッチをつけて初めてJAM定期大会に出席
安河内会長とガッチリ握手

◆退任役員（敬称略）

副会長	谷口 和雄
副会長（財政委員長兼）	渡邊 雅也
副会長	秋山 直宣
書記長	中井 寛哉
副書記長	川野 英樹
中央執行委員	和田 洋
同	武本 昌之

中央執行委員

同	宮崎 敏裕
同	杉原 孝一
同	白戸 康章
同	青山 勲
同	乗本 克己
同	金原 歩美
	以上13人